

平成29年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	4	便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり	担当部	建設部
基本施策	3	快適・安全な生活環境の確保		
単位施策名称	1	生活環境の向上		
施策の方向性	●公共下水道を整備促進し、公共用水域の水質保全と快適な生活環境の向上を図ります。			

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	中期目標(H32)
1	公共下水道人口普及率	%	目標値		90.0	91.0	92.0	93.0	94.0
			実績値	89.4	93.5	95.9			
			達成状況		達成	達成			
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

目標値を大幅に超え、順調に事業を進めており、今後も人口普及率100%に向けて事業を継続します。

・評価及び対応方針

公共水域の水質保全と生活環境の向上を図るため、引き続き事業を継続します。

作成担当部長 建設部長 井上 貴文

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

目標値を達成しています。引き続き下水道事業の安定的な経営を確保しつつ、目標値の達成を目指し、現在の方向性で施策を継続することとします。

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分	No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	1	公共下水道整備事業（污水）	314,116
	2	県施行太田川流域下水道事業負担金事業	25,196
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
施策の成果を 維持する事業	1	下水道事業特別会計繰出金（補助）事業	249,416
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
合計			588,728

平成29年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	公共下水道整備事業（污水）	事業番号	431101
担当部署名	建設部	下水道課	
政策体系			
基本目標	4: 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	3: 快適・安全な生活環境の確保		
単位施策	1: 生活環境の向上		

2. 事業概要

公共下水道の整備を促進するため、砂原第2処理分区において、延長2,143.9m、面積4.5haの面的整備を進めます。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 公共用水域の水質保全と快適な生活環境の向上を図るため、公共下水道污水管（内径200mm）を2,143.9m布設します。	○ 公共下水道污水管（内径200mm）を2,550.9m布設しました。（整備面積5.68ha、人口普及率95.9%）

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	下水道整備率（累計）	%	目標値	89.7	90.5	91.5	92.2	93.0
			実績値	90.0	91.1			
			達成状況	達成	達成			
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		整備事業の直接的な成果である下水道整備率を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	400,168	91,500	0	278,200	16,792	13,676
決算	314,116	92,150	0	199,800	15,605	6,561

6. 評価と対応方針（課長評価）

<p>・分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）</p> <p>現状、計画どおりに整備を進めています。今後、水道整備事業等との調整を図りながら進める必要があるため、事業目標に影響が生じる可能性があります。</p> </div>											
<p>・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>普及率100%を目指して事業を継続していく必要があります。</p> </div>											
<p>作成担当課長 下水道課長 原田 司</p>											

7. 評価と対応方針（部長評価）

<p>・分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）</p> <p>計画目標は達成しましたが、今後は狭小な地域の整備に入っていくため、工事期間中の迂回路等、地域住民等との調整等が重要となってきます。</p> </div>											
<p>・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>公共水域の水質保全と生活環境の向上を図るため引き続き事業を継続します。</p> </div>											
<p>作成担当部長 建設部長 井上 貴文</p>											

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

平成29年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	県施行太田川流域下水道事業負担金事業	事業番号	431102
担当部署名	建設部	下水道課	
政策体系			
基本目標	4: 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	3: 快適・安全な生活環境の確保		
単位施策	1: 生活環境の向上		

2. 事業概要

広島県東部浄化センター等の整備に対し、負担金を支出します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 広島県東部浄化センターの処理場整備費に対し、流域下水道に接続する自治体の計画下水量に応じた負担を行います。	○ 広島県東部浄化センターの処理場整備費に対し、流域下水道に接続する自治体の計画下水量に応じた負担を行いました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	実施計画期間中の事業進捗率(事業費ベース)	%	目標値	10.0	30.0	50.0	80.0	100.0
			実績値	6.2	19.0			
			達成状況	未達成	未達成			
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		県事業への負担金を支出する事業のため、事業進捗率を指標としました。						

5. コスト情報

(単位:千円)

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	32,187	0	0	32,100	0	87
決算	25,196	0	0	25,100	0	96

6. 評価と対応方針（課長評価）

<p>・分析</p> <p>(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)</p> <p>県への負担金が、当初想定より減額となったことが未達成の要因ですが、整備は計画どおり実施されました。</p>											
<p>・評価</p> <table border="1"> <tr> <td>事業効果</td> <td>高</td> <td>事業改善</td> <td>低</td> <td>今後の方向性</td> <td>事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <p>下水道汚水の安定的な処理のため、今後も事業を継続していく必要があります。</p>											
<p>作成担当課長 下水道課長 原田 司</p>											

7. 評価と対応方針（部長評価）

<p>・分析</p> <p>(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)</p> <p>県への負担金が、当初想定より減額となったことが未達成の要因ですが、整備は計画どおり実施されました。今後も事業内容を把握し進めていきます。</p>											
<p>・評価</p> <table border="1"> <tr> <td>事業効果</td> <td>高</td> <td>事業改善</td> <td>低</td> <td>今後の方向性</td> <td>事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <p>公共水域の水質保全と生活環境の向上を図るため引き続き事業を継続します。</p>											
<p>作成担当部長 建設部長 井上 貴文</p>											

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、要因は事業進捗率の算定方法によるもので、事業は計画どおり実施しています。引き続き事業を継続することとします。